

審査基準表

審査項目		審査の視点	配点
項目 1	コンセプト	本事業の趣旨について理解し、仕様書に沿った提案内容となっているか。	20
項目 2	企画・内容	提案内容が、使用する人にとって短歌に親しみやすく、使用しやすいような工夫がされているか。	25
項目 3	デザイン	ターゲットである子育て世代が興味を持ち、持ち歩きやすいデザインとなっているか。	30
項目 4	業務実施体制	計画的な業務スケジュールが組まれているか。	10
項目 5	積算の妥当性	経費の積算に無駄がなく妥当であるか。	5
		提案価格に優位性はあるか。 (配点(5点)×最低価格／提案価格)	5
項目 6	実績	同種の業務を請け負った実績があるか。	5

審査方法

- (1) 審査員は各審査項目について、審査の視点から総合的に審査する。
- (2) 全ての審査員の点数を合計し、最高点数の業者に決定する。
- (3) 審査の結果、合計点数が同じ場合は、以下の優先順位に従って業者を決定する。
 - ① 最高点（タイを含む）の採点をした審査員数が多い。
 - ② 最高点（タイを含まない）の採点をした審査員数が多い。
 - ③ 審査員が協議の上、業者を決定。
- (4) 提案者が1者の場合、提案者の合計点が満点（100点×審査員数）の6割に達したときは、最優秀提案者とする。